



キキョウ

(2006年8月25日 撮影)

^{あき} ^{ななくさ} ^よ ^{しよくぶつ} ^{しゆ}
「秋の七草」と呼ばれる植物のうちの1種です。
^{あき} ^い ^{いずみがたけ} ^{がつげじゆん} ^{がつげじゆん}
秋と言っても、泉ヶ岳では7月下旬から8月下旬ご
^さ ^{たか} ^{せんちめーとる} ^{せんちめーとる}
ろに咲きます。高さは20 c m から40 c m。
^{しぜん} ^は ^{ぜつめつ} ^{しんばい}
自然に生えているものは絶滅が心配されている
^{しよくぶつ} ^{ぜつめつきぐにるい} ^{いずみがたけ} ^{かぎ}
植物（絶滅危惧Ⅱ類）です。泉ヶ岳ではごく限ら
^{そうげん} ^{ぐんせい} ^{しぜん}
れた草原にわずかに群生していますが、自然のもの
ではなく^{ひと} ^て ^う人の手で植えられたものかもしれません。



つぼみ（左はじ）と、開いていく途中の様子です。



花が4つだけしか分かれていないものや、白い色の花も見られます。